

# 2010 港区秋季テニス大会

主催 港区教育委員会  
(財)港区スポーツふれあい文化健康財団 (一般社団法人)港区体育協会  
主管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男  
ディレクター 河合 靖弘  
レフェリー 杉浦 誠治  
大会運営係 三田テニス倶楽部

日時 2010年9月12日 8:00~17:00 小雨の場合決行

会場 区立芝浦コート (オムニコート)  
当日の連絡 090-8340-1310 (杉浦)

種目 男子シングルス

## 集合時間

No. 2-3 28-29 32-33 58-59	の方は AM 7:50
No. 4-5 26-27 34-35 56-57	の方は AM 8:10
No. 6-7 24-25 36-37 54-55	の方は AM 8:40
No. 8-9 22-23 38-39 52-53	の方は AM 9:10
No. 10-11 20-21 40-41 50-51	の方は AM 9:40
No. 12-13 18-19 42-43 48-49	の方は AM 10:10
No. 14-15 16-17 44-45 46-47	の方は AM 10:30

上記以外の方は AM 11:00 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 6ゲーム先取 ノード・ハンテッジ・スコアリング方式  
セルフジャッジ方式(天候等により変更する場合があります)

表彰 1~3位(表彰状)

## その他

- ・試合球は参加者がダンロップフォートイエロー1缶を用意する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

## セルフジャッジについて(選手の義務)

### ・判定とコール

(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。

(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

### ・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

### ・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているときとは速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

### ・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。敗者はセットボールを持ち帰る。